

2019年11月6日
JR北海道釧路支社

「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、本格的な冬を迎えるにあたり、踏切手前でスリップして止まりきれず踏切に進入し、列車と衝突する「冬型」の踏切事故を防止するため、「冬の交通安全運動」の実施にあわせ、踏切事故の防止を図るため11月11日から「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

今年度の10月末時点における踏切事故は1件発生しており、昨年の同時期と比べ1件増加しております。昨年12月には根室線の平野川信号場～御影駅間で、踏入手前がアイスバーン状態により乗用車がスリップし、列車と衝撃した事故が発生しております。

キャンペーン期間中は、踏切において、降雪・凍結等による路面状況の著しい変化による自動車スリップ等の冬型の踏切事故の多発が懸念されます。そこで、自動車の交通事故防止と踏切を通行される方への呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーン啓発活動の様子

1 実施期間

2019年11月11日（月）から11月20日（水）までの10日間

2 実施内容

- ◎「冬型」の踏切事故を防止するための取り組み
 - ・踏切等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
 - ・列車内放送での呼びかけ
 - ・特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
 - ・関係機関、団体、自動車学校、企業等を訪問しての呼びかけ
 - ・ラジオCMの放送

3 実施計画

- ・帯広地区 西帯広駅構内 A団地踏切 11月12日 11:00～
- ・釧路地区 釧路駅構内 木工場踏切 11月15日 10:30～

※当日の天候状況等により、予定を変更する場合があります